

平成30年2月福島県議会定例会追加議案知事説明要旨

(平成30年2月26日)

本日追加提出いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

始めに、平成29年度一般会計補正予算案につきましては、県民生活の安全・安心を確保する事業を始め、緊急に措置すべき経費を中心に予算を計上いたしました。

その主な内容といたしましては、原子力災害発生時における住民の円滑な避難に向けた調査、除雪に要する経費の増額、安全運行を確保するための阿武隈急行の車両更新等に対する支援、浄土平レストハウスにおける防災機能等の強化、児童・生徒の教育環境改善に向けた相馬支援学校及び聴覚支援学校寄宿舎の整備に要する経費などを計上いたしました。

また、除染対策事業など、事務事業の年間所要見込額の確定に伴う補正についても併せて計上いたしました。

これによる一般会計補正予算の総額は、1千920億2千2百万円の減額となり、本年度予算の累計は、1兆5千551億5千1百万円となります。

特別会計等補正予算案につきましては、企業会計も含め14会計につ

いて、それぞれ所要の補正を行うものであります。

その他の議案といたしましては、「県の行う建設事業等に対する市町村の負担の追加及び一部変更について」など5件で、いずれも県政執行上重要な案件であります。

慎重に御審議の上、速やかな御議決をお願いいたします。